

第119回 森で遊ぶ会
～有度山北麓 初夏の里山に花を訪ねる～ 実施報告書

1. 日時： 2013年6月2日（日） 9：30～14：20
2. 場所： 静岡市駿河区 有度山北麓 コース（県立美術館第一駐車場～県立大学薬草園前～有度山北麓当会整備地～麴ヶ谷（ここで昼食）～尾根道～平澤寺～吉田川土手～山の神前～県立美術館第一駐車場）
3. 一般参加者： 16名（内子供1名）
4. 会員参加者： 6名

主担当；中川 副担当；小嶋 アシスト会員；内野、小久保、高橋、藤田

5. 概要：

心配された雨も降らず時々日がさすさわやかな天候に恵まれハイキングには絶好の日となりました。美術館第一駐車場からは残雪の残った富士山も遠望されました。注意事項説明後美術館前の植物を観察しながら県立大学薬草園を目指してひと登り、途中綺麗に刈り込まれたサツキが見事なピンク色を見せてくれました。マテバシイ、ホタルブクロ、クチナシなども見られました。薬草園からはだらだらと下り、我が会が整備をしている谷まで下りてここで一休み。このあたりでは、蛍が草の上で“昼寝”をしているのが見られたり、希少な植物が生えているところでは保護用の看板を立てたりしながら麴ヶ谷まで歩きました。この間ではササユリ、ユキノシタの花やクワの実をつまんで味見をしたり、森林ボランティアによる棚田再生地を見たり、小さな池ではモリアオガエルの卵やそれを水の中で待ち構えているイモリ等を観察して、生命の連鎖を考えるひと時もありました。この後、麴ヶ谷での昼食をはさんで平澤観音まで心地よい風が通る尾根道を歩きました。この道の途中には人一人がやっと通れるだけの狭くてシダ類がからんだ切通しがありここに堆積している石は角が取れた河原の石でした。この石は、有度山がかつて安部川の運んできた石ころの堆積した海の底だったことを証明してくれる証拠でした。平澤観音をお参りした後は吉田川の土手を歩いて美術館まで帰りましたが、参加者からは『ゆったりとした行程で楽しめました。』との感想が聞かれました。



県立美術館前集合



我が会整備地



ユキノシタの花



切り通し